

熱 砂

めざせいるかさん・水泳記録会を終えて

健やかな心身支援部部长 三井 智暁 教諭

6月21日(木)、第8回目の水泳学習にDJS水泳記録会を行いました。「めざせいるかさん 水となかよし～一生懸命目標に向かって～」というスローガンのもと、5月3日より水泳学習がスタートしました。全児童・生徒が泳力別にそれぞれのコースに分かれて、泳ぐタイムを縮めることや新しい泳法に挑戦するなど、個々に目標をもって取り組んでいました。また、泳力の向上はもちろんですが、スローガンにもあるように同じコースの仲間達と声を掛け合い、支え合いながら練習していた姿が印象的でした。

記録会当日は、大きな声援がプールに響き、とても良い雰囲気が進めることができましたと思います。

私にとっては3回目の水泳記録会なのですが、私が1年目の時(2年前)から水泳学習に参加している児童・生徒の泳力が驚くほど上達していたり、スピードが増していたり、成長が感じられました。

さらに、子ども達の声援の大きさや競技に対する取り組み方や姿勢などは3年間の中で一番良かったと思いました。

そして、記録会終了後には「緊張したけど泳ぎきることができました！」と声をかけてくれた子どももいました。きっと本番ドキドキしながらも、無事完泳することができ満足感や達成感をしっかり味わうことができたのかなと思います。

水泳学習全体を通して、大きな事故等もなく無事に行えました。保護者の皆様には本校学習活動に日々ご理解、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

また、記録会当日はたくさんの保護者の皆様に応援していただき、本当にありがとうございました。



6月のトピックス

一唱懸命 ～届け！私たちの想～ 音楽発表会に向けて

来月の音楽発表会まであと2週間となりました。6月24日にブロック学活を行い、今年度最初の大きな行事に向けて気持ちを高め合いました。昨年度の録画を見たり、学年ブロックごとにスローガンを決めたりしながら、自分たちの目指す音楽発表会について話し合いました。

今週から特別時間割が始まり、練習にはますます熱が入っています。限られた時間内での練習ですが、自分たちの目標を達成するために、どの学年の児童生徒も自主的に声を掛け合い、励まし合いながら練習に取り組んでいます。音楽発表会のテーマである「つながり合い」、そして今年度のスローガン「一唱懸命 ～届け！私たちの想～」を心に掲げ、来月の本番に臨みます。当日を楽しみにして下さい。



DJS最高記録, 390回!!

6月11日に、1学期全校さわやかタイムがありました。1学期はDJS恒例となっている長縄を行いました。4月から合計5回のさわやかタイムや、昼休み、放課後に各クラス一丸となって一生懸命取り組む姿が見られました。その練習の成果を思う存分発揮することができました。G8はこれまでのDJS最高記録を塗りかえる390回を達成しました。今回学んだ「団結」する大切さを、次の行事に生かしていきたいです。



児童・生徒の安心安全に万全を期します！

6月5日に、本校の教職員を対象に危機管理研修会を実施しました。危機管理を考えていく上で、何が一番大事か。それは、子ども教職員の意識改革、意識向上であると考えています。言うまでもなく、「子どもの命を守る」ことが学校の最重要の責務です。現在、子どもが安全で安心して学校生活を送ることができるために、本校では危機管理マニュアルの作成、年3回の避難訓練、毎月の安全点検などを中心に危機管理について充実を図っています。また、学校外での生活でもご家庭や関係機関などと連携をとりながらより一層の安全確保を進めていく必要があります。

研修会には、在ドバイ日本国総領事館の領事、栗田昌之様を講師にお招きし、UAEやドバイの治安状況、学校や子どもにかかわる事件などを具体的な事例に基づいてお話を伺いました。今回の研修会を通じて、正しい理解を深めるとともに、より一層の危機管理の意識の向上を図って参りたいと思います。